

国労東日本 第32回定期大会開催!

仲間と一緒に考え、悩み、職場改善の取り組みを通して

国労への信頼を広げる運動作りを!



組合員の購読料は(組合費に含まれます)
港区新橋5-15-5 交通ビル
国労東日本本部
発行責任者 大沼 元
編集責任者 樋口孝重

No. 810 定価 20円

2018年 9月14日

第32回定期大会 特集号その1

QRコードからでも閲覧できます
<http://www.e-nru.com/>

国労東日本本部は、8月24日～25日に第32回定期大会を東京都港区芝浦において開催しました。

大会は代議員の真摯な討論から、2018年の運動方針と「労働条件に関する協約」改訂要求を確立し、「大会宣言」と「特別決議」を採択し、終了しました。

今号は、大会特集号【その1】として、全般的な報告をします。(発言は次号掲載)



議長 東京地本 鈴木代議員
副議長 東京地本 湊代議員

労本部からの挨拶を受け、議題に入り、経過報告を行いました。

その後に関紙及び組織拡大標語の表彰を行い、一日目の議事を終了しました。

二日目は、弁護団報告、経過に対する質疑で4名の代議員から発言を受け、答弁を行い、承認を頂きました。さらに運動方針(案)に対する18名の代議員による発言を踏まえ、伊藤書記長より集約答弁がされ、全体の拍手で承認されました。

その後、スト権を出席全代議員の賛成により確立。大会宣言と「情勢

開会にあたり大沼委員長は4点(下段参照)について挨拶を行いました。続いて、ご来賓、国

確立。大会宣言と「情勢



認識の一致を図り、組織拡大を勝ち取る」特別決議を採択、最後に大沼委員長の団結がんばろうで国労東日本本部第32回定期大会を終了しました。



委員長挨拶要旨 (全文はHPに掲載) 国労再生への環境はつくられた

1点目は、最重要課題としての組織の強化、拡大についてです。

JR東日本会社と東労組は18春闘を巡る交渉で対立し、「労使共同宣言」の失効から3万人を超える組合員の脱退に発展、東労組の瓦解に至りました。JR東日本内の労働組合加入比率が3割強となり、36協定などの締結については、社員代表を選挙により選出する手続きが取られるなど、職場における労働組合の影響力はかつてないほど後退することになりました。

東日本本部の今年度の加入者は、昨年より大きく前進することが出来ました。特に、平成採用者が加入の半分を数え、高崎地本で新入社員獲得など、各地方、現場組合員の奮闘に対し敬意を表し、組織全体を勇気づけた経験と教訓に、率直に学び合いたいと思います。

3万人を超える組合未加入の社員と、粘り強く職場における信頼関係を構築し、労働組合の必要性を理解、国労を選択してもらう取り組みを進めてまいります。

2点目は安全・安定輸送の確立と職場労働条件改善の取り組みについてです。東日本本部は、「保線部門におけるメンテナンス最適化」等の各施策に対しこの間、要求のとりまとめや団体交渉等を展開してきました。また、労働条件に関する協約改訂については毎年交渉し、今回も特殊勤務手当の制度改正等に繋がってきています。施策や協定については「労使間の取り扱いに関する協約」に則り、実施後もしっかり検証し、問題点は改善を求める、職場からの粘り強い運動を引き続き進めてまいります。

国鉄世代の大量退職問題で、千人単位で要員が不足する現状です。安全やサービスを後

退させないこと、労働条件の切り下げを認めないことを譲れない要求とし、水平分業しているグループ会社の労働条件の底上げも合わせ粘り強く求めていくことにします。

3点目は、4月にJR東日本で「新たなエルダー制度」がスタートしました。65歳まで働き続けられる環境整備と、グループ会社との直接交渉に道を開くことも課題です。

東日本本部で実施したアンケートや組合員の声からは、5月段階でJR提示が37人あつたことや、年収も平均80万円ほど引き上げられた点で肯定的だった一方、実施後のスケジュールの遅れや単身赴任前提のような提示を受けた等の報告を受け、会社に強く問題提起をしてきました。

東日本本部としては、引き続き改善の取り組みを進めて行くことと合わせ、グループ会社との直接交渉のための対策を追求していくことにします。

4点目は政治課題についてです。安倍政権は、「働き方改革関連法案」について与党などの賛成多数で成立させました。また、カジノ法、6増参議院選挙改正法などの悪法を強引に成立させてきた一方、森友加計疑惑、事務次官らの不祥事問題など院内外からの抗議の声で憲法改正「正」発議までの展開に持ち込むことも出来ませんでした。

私たちは、安倍暴走政治にストップをかけなければなりません。来年の統一自治体選挙、夏の参議院選挙などを関係する政党や友誼団体と連携しながら、推薦候補者等の勝利をめざし奮闘していくことにします。

結びに、国労再生への環境は作られました。職場問題を仲間と一緒に考え、悩み、職場改善の取り組みを通して国労への信頼を広げる運動作りになります。

社員の過半数を代表する国労の再生に向け、東日本本部がその先頭で奮闘する決意を申し上げ、執行委員会を代表しての挨拶にさせていただきます。



退任  **稲原 直** 会計監査員
2013年・第27回定期大会から会計監査員。
ごくろうさまでした

新任  **飯島英樹** 会計監査員
よろしくお願ひします

役員改選により、会計監査員が変更になりました。

東日本本部委員
定数20名

○ 盛岡地本	○ 秋田地本	○ 仙台地本	○ 新潟地本	○ 高崎地本	○ 水戸地本	○ 千葉地本	○ 長野地本	○ 東京地本
・ 小林 良宏	・ 石川 透	・ 田崎 秋弘	・ 宇佐美 久蔵	・ 武田 昌仙	・ 佐藤 正彦	・ 清野 聡	・ 原田 繁彦	・ 泉 秀俊
・ 北嶋 利則	・ 岸本 靖夫	・ 鈴木 敏	・ 高瀬 弘人	・ 野佐根 浩巳	・ 湊 信蔵	・ 佐藤 敏幸	・ 星川 義彦	・ 佐藤 秀実
・ 青木 久								



第11回組織拡大標語優秀作品

未加入者及び他労組組合員に呼びかけるもの、国労内部を対象に勇気を持って呼びかける契機となるもの

【最優秀】

職場の矛盾 仕事の不満
国労に結集し
みんなで相談 解決へ

東京 / 丸山 優太

【優秀】

- 誰がやる 仲間作りは俺がやる 秋田 / 高橋 英樹
- 若い仲間が 全国にいます 今こそ決断しよう 国労加入を 東京 / 山口 裕司

機関紙表彰

	紙名	号数	地本	発行機関
最優秀表彰	かもつ分会ニュース	500号達成	水戸	貨物分会
	蘇我運輸区分会ニュース	500号達成	千葉	蘇我運輸区分会
	支部情報	99	秋田	秋田総合車両センター支部
	郡工情報	52	仙台	郡山工場支部
	分会通信	61	仙台	貨物分会
	かもつ分会ニュース	77	水戸	貨物分会
	スクラム	51	長野	長野総合車両所支部
優秀表彰	団結	32	仙台	仙台総合車両所支部
	国鉄新潟	31	新潟	新潟地方本部
	国労高崎	30	高崎	高崎地方本部
	蘇我運輸区分会ニュース	31	千葉	蘇我運輸区分会
	国労高崎	地本主催運動会を46年継続して開催	高崎	高崎地方本部

アフラック 最新のがん保険、新登場。

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)
東京第二法人営業部
〒163-0456 新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル17F
Tel.03-3344-1429 Fax.03-3344-4036

アベニール株式会社
TEL 03-3437-6810 FAX 03-3437-6822
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3F

ご来賓

ありがとうございます

メッセージ

【関東交運労協】	滝沢武宏	議長
【全国交運共済】	松井正義	本部長
【東日本事業本部】	橋本昭二	副本部長
【国鉄労働会館】	佐藤正幸	専務理事
【国労本部】	菊池忠志	委員長
【東日本本部】	海渡雄一	弁護士
【顧問弁護団】	福田 護	弁護士

国労北海道本部 国労東海本部
国労西日本本部 国労四国本部
国労九州本部 JRイーストユニオン
ジェイアール東日本ステーションサービス労働組合